

## 令和 2 年度 東京都 男女平等参画に関する世論調査

### (調査目的)

男女平等参画に関する都民の意識等を調査し、今後の男女平等参画施策の基礎資料として活用する。

### (調査項目)

- (1) 男女平等参画、女性活躍推進について
- (2) 生活と仕事の調和（ライフ・ワーク・バランス）について
- (3) 社会活動・地域活動への参加について
- (4) 男女間の暴力について
- (5) 男女平等参画社会、女性が活躍できる都市について

### (調査対象)

- (1) 調査対象：東京都全域に住む満 18 歳以上の男女個人
- (2) 標本数：4,000 標本
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法

### (調査時期)

令和 2 年 11 月 13 日～12 月 13 日（当初の 12 月 6 日までを期間延長）

### (調査方法)

郵送法（郵送送付・郵送回収、WEB〔インターネット〕回答併用）

※前回「男女平等参画に関する世論調査」(平成 27 年)までは、3,000 標本、個別訪問面接聴取法で実施

### (回収結果)

- (1) 有効回収標本数（率）1,990 標本（49.8%）  
〔うち郵送 1,303 標本、インターネット 687 標本〕
- (2) 未完了標本数（率）2,010 標本（50.3%）

区分	No	調査項目	市 R4 調査案
男女平等 参画、女 性活躍推 進につい て	1	男女の地位の平等感	○
	2	女性が増えるほうが良いと思う職業や役職	
	3	女性が職業をもつことについての考え	○
	4	女性が職業をもつことについての考えの理由	
	5	女性リーダーが増えることの影響	
	6	女性リーダーを増やす際の障壁	○
	7	仕事を選ぶ際に重視すること	
生活と仕 事の調和 (ライ フ・ワー ク・バラ ンス)につ いて	8	仕事、家庭生活、個人の生活の優先度（希望と現実）	○
	9	男性が家事・育児を行うことについてのイメージ	
	10	育児や介護と仕事の両立を推進するために必要なこと（男性、女性）	○
社会活 動・地域 活動への 参加につ いて	11	社会活動・地域活動への参加状況 11-1 社会活動・地域活動に参加できていない理由	○
男女間の 暴力につ いて	12	配偶者や交際相手との間における暴力の感覚	○
	13	暴力を受けた際の相談機関の存在 13-1 各相談機関の認知度	○
男女平等 参画社 会、女性 が活躍で きる都市 について	14	男女平等参画社会の形成に向けた行政への要望	○
	15	「東京は女性が活躍できる都市」だと思うか	
属性	①	性別	○
	②	年齢	○
	③	職業	○
	④	雇用形態	○
	⑤	職種	
	⑥	婚姻状況	○
	⑦	共働きの有無	○
	⑧	子どもの有無・人数	△
	⑨	子どもの成長段階	
	⑩	家族人数	△
	⑪	学歴	